

中野市美術品取得審査委員会 てん末書

1 日 時	平成 28 年 1 月 21 日 (木) 午後 1 時 30 分 ~ 午後 3 時 10 分
2 場 所	中野市市民会館 44 号会議室
3 出 席 者	<p>【委員】 金井徳重委員長、市川董一郎委員長職務代理、横田義治委員 佐藤倉由委員、城本早月委員、竹内真澄委員</p> <p>【市】 佐々木くらしと文化部長、酒井文化スポーツ振興課長、 上野文化振興係長、金子主査</p>
4 会議内容	<p>1 開会 (酒井課長)</p> <p>2 挨拶 (金井徳重委員長)</p> <p>3 協議事項 (1) 若手芸術家 (清水香) 作品の購入について (進行: 金井委員長) 継続協議となっていた購入作品の選定について、清水香さんの 実家 (小田中) に行き、作品の確認を委員及び事務局で行った。 【候補作品】 ①2003 年 長野県美術展 八十二文化財団賞受賞作品 「風に運ばれて」 縦 45 cm×横 45 cm×高 45 cm</p>  <p>②2005 年 キリンアートコンクール 特別賞受賞作品 「Pre-historic」 縦 65 cm×横 50 cm×高 15 cm</p>



作品の確認後、購入作品の選定を行った。

- ・①の作品は具象、②の作品はシュールな作品である。②の作品をメインに交渉したらどうか。また、可能であれば①の類似作品も購入交渉をしたらどうか。(横田委員)
- ・②の方が陶芸家として進化している作品と思えるので、②の作品が良い。(佐藤委員)
- ・①は題名の通り分かり易い作品だが、②の作品が良い。(市川委員)
- ・白磁がきれいで②の作品が良い。(城本委員、竹内委員)

※ 各委員の意見は上記の通りであり、②の作品を購入作品として決定(選定)した。また、可能であれば、①の類似した作品も併せて購入できるか交渉することとした。

購入金額は、380,000円(以内)で交渉することとした。

4 その他

事務局より事務連絡を行った。

5 閉会(午後3時10分)